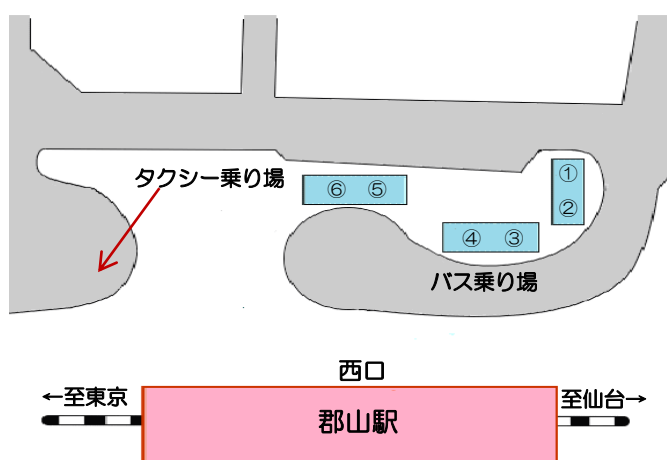


第107回日本輸血・細胞治療学会 東北支部例会

《日 時》 平成27年9月5日(土) 13時～17時(受付開始 9時30分)
 《会 場》 ビッグパレットふくしま(郡山市南2丁目52番地 TEL:024-947-8010)
 《参加費》 1,000円
 《例会長》 菅野隆浩(福島県赤十字血液センター)
 《主 催》 日本輸血・細胞治療学会 東北支部



- タクシー乗り場
 駅西口 中央口左から乗車
 所要時間：約15分
- バス乗り場
 駅西口①番から乗車、「ビッグパレット」下車
 ・南タウン経由向陽台団地 行
 ・須賀川駅前 行
 ・安積団地 行 他
 所要時間：約15分 運賃：300円
 ※1 バスは、休日運行の為1時間に2本程度です。
 ※2 ビッグパレットの駐車場料金は無料です。

第107回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会事務局
 福島県赤十字血液センター 学術・品質情報課内
 〒960-1198 福島市永井川字北原田17 TEL:024-544-2556 FAX:024-544-2561
 e-mail: shibu107@fukushima.bc.jrc.or.jp

第107回 日本輸血・細胞治療学会 東北支部例会 プログラム概要

時 間	内 容	場 所
9:30～	ランチチケット配布	1階 受付付近
10:00～11:20	看護師推進委員会セミナー	3階 中会議室B
10:20～11:20	I & A委員会	3階 中会議室A
11:30～12:30	共催セミナー	1階 コンベンションホールB
11:30～12:25	評議委員会	3階 中会議室A
12:40～13:05	総会、開会挨拶	1階 コンベンションホールB
13:10～15:20	一般演題 13題	1階 コンベンションホールB
13:25～15:15	一般演題 11題	3階 中会議室B
15:30～16:30	特別講演	1階 コンベンションホールB
16:30～	閉会挨拶	1階 コンベンションホールB

10:00～11:20 〈看護師推進委員会 中会議室B〉

「輸血療法の院内教育について～学会認定看護師の活動～」

11:30～12:30 〈共催セミナー コンベンションホールB〉

座長：北澤淳一（青森県立中央病院 臨床検査・輸血部）

「当部における貯血式自己血について」

高瀬明美（自治医科大学附属病院 看護部）

12:40～13:05 〈総会 コンベンションホールB〉

《一般演題》

13:10～14:20 〈輸血管理 コンベンションホールB〉

座長：峯岸正好（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

藤原実名美（東北大学病院 輸血・細胞治療部）

1. I&A の現状・未来～I&A 制度の変更について～

日本輸血・細胞治療学会 I&A 委員会

○山内史朗，峯岸正好，立花直樹

2. 緊急輸血時の準備対応について

山形大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部

○奈良崎正俊，石山裕子，柴田早紀，高橋俊二，中川美貴子，加藤裕一，石澤賢一

3. 当院における同種クリオプレシピテートの導入準備と運用状況

東北大学病院輸血・細胞治療部

○細川真梨，成田香魚子，加藤愛美，郷野辰幸，岩木啓太，石岡夏子，阿部真知子，
関 修，佐藤裕子，工藤善範，藤原実名美，張替秀郎

4. 当院におけるアルブミン製剤適正使用への取り組み

（一財）脳神経疾患研究所附属総合南東北病院

○佐久間 香，西村美南，八巻里佳，中井和枝，橋本 樹，服部尚士

5. 「輸血療法及び血液製剤適正使用に関する周知度調査」の取り組み

東北大学病院輸血・細胞治療部¹⁾，東北大学病院ICU3²⁾，宮城県立がんセンター血液内科病棟³⁾，
宮城県赤十字血液センター⁴⁾，日本赤十字社東北ブロック血液センター⁵⁾

○藤原実名美¹⁾，島貫美和子^{1,2)}，佐藤美佳³⁾，佐々木夫起子²⁾，清水貴人⁴⁾，
佐々木 大⁴⁾，峯岸正好⁵⁾，張替秀郎¹⁾

6. 研修医に対する輸血医学教育について—血液センターでの対応—

秋田県赤十字血液センター

○國井華子，吉田 斉，鎌田博子，二部琴美，寺田 亨，富樫めぐみ，齋藤貴仁，高嶋和弘，
阿部 真，面川 進

7. 「在宅輸血ガイドライン素案（手引書）」作成までの経緯

山形県赤十字血液センター¹⁾，日本赤十字社東北ブロック血液センター²⁾，山形県医師会³⁾，
山形県立中央病院⁴⁾

○黒田 優¹⁾，佐藤勇人¹⁾，渡辺真史¹⁾，佐藤千恵²⁾，清水 博²⁾，大内清則³⁾，大本英次郎⁴⁾

8. 末梢血造血幹細胞採取に関する多施設前向き研究：Spectra-Auto vs Spectra-Optia (第3報)
福島医科大学附属病院 輸血・移植免疫部¹⁾，国立がん研究センター中央病院²⁾，
自治医科大学附属病院 血液内科³⁾，兵庫医科大学附属病院 輸血部⁴⁾，
東北大学病院 輸血・細胞治療部⁵⁾，日本輸血・細胞治療学会 細胞治療委員会 末梢血造血幹細胞
採取に関する多施設前向き研究グループ⁶⁾
○池田和彦^{1,6)}，大戸 斉^{1,6)}，田野崎隆二^{2,6)}，室井一男^{3,6)}，藤盛好啓^{4,6)}，藤原実名美^{5,6)}
9. 血漿交換療法を施行した水疱症 10 例の検討
福島県立医科大学皮膚科講座
○菊池信之，松村奈津子，石川真郷，森 龍彦，大橋威信，花見由華，三浦貴子，加藤保信，
大塚幹夫，山本俊幸
10. 簡易凍結法により保存された CD34 陽性細胞の融解後経時的変化
青森県立中央病院 血液内科¹⁾，青森県立中央病院 臨床検査・輸血部²⁾
○赤木智昭¹⁾，富士井孝彦¹⁾，貝塚 望²⁾，瀬川 恵²⁾，寺澤儀男²⁾，立花直樹²⁾，
久保恒明¹⁾
11. NICU における輸血の特徴
山形県赤十字血液センター
○渡辺眞史，竹屋成美，黒田 優
12. HLA 抗体による新生児同種免疫性血小板減少症の一例
太田総合病院附属太田西ノ内病院 輸血管理室¹⁾，太田総合病院附属太田熱海病院 臨床検査部²⁾
○星 雅子¹⁾，渡辺隆幸¹⁾，根本 円¹⁾，神山龍之介¹⁾，大澤裕美¹⁾，橋本はるみ¹⁾，石井佳代子¹⁾，
大知里京子²⁾，作間靖子²⁾，神林裕行¹⁾
13. 輸血後一過性に抗 E 抗体を認めた生後 7 か月児の 1 例
弘前大学医学部附属病院輸血部
○久米田麻衣，佐藤秀信，小山内崇将，金子なつき，田中一人，玉井佳子，伊藤悦朗

14. 輸血看護師連絡会発足前後の学会認定輸血看護師活動の変化
青森県立中央病院 看護部¹⁾，臨床検査・輸血部²⁾
○塗谷智子¹⁾，三浦聡子¹⁾，山崎喜子¹⁾，須藤のり子¹⁾，工藤美代子¹⁾，相内宏美¹⁾，
北川三千枝¹⁾，二階愛理¹⁾，佐藤ゆり子¹⁾，中田陽子¹⁾，伴 佳奈¹⁾，久保章子¹⁾，
越後雅子¹⁾，立花直樹²⁾
15. FFP 関連インシデント減少に向けた輸血看護師と臨床検査・輸血部の活動効果
青森県立中央病院 看護部¹⁾，臨床検査・輸血部²⁾
○北川三千枝¹⁾，塗谷智子¹⁾，山崎喜子¹⁾，三浦聡子¹⁾，須藤のり子¹⁾，工藤美代子¹⁾，
相内宏美¹⁾，二階愛理¹⁾，佐藤ゆり子¹⁾，中田陽子¹⁾，久保章子¹⁾，吹田淳子¹⁾，
浅利佳奈²⁾，山田麻美²⁾，舛甚義幸²⁾，兔内謙始²⁾，立花直樹²⁾
16. Let's ワールドカフェ～入門編～
黒石市国民健康保険黒石病院看護局¹⁾，輸血療法管理室²⁾，青森県立中央病院臨床検査・輸血部³⁾
○大野優輝子¹⁾，西塚和美^{1,2)}，乗田生子¹⁾，喜多島直美¹⁾，中山千晶¹⁾，山片りゅう子¹⁾，
北澤淳一^{2,3)}

17. 血液センターが看護師に対して実施した輸血教育研修とその効果について

秋田県赤十字血液センター

○吉田 斉, 國井華子, 寺田 亨, 二部琴美, 伊藤美恵子, 鎌田博子, 阿部 真, 面川 進

14:05~14:45 〈輸血検査 中会議室B〉

座長：渡辺隆幸（太田西ノ内病院 輸血管理室）

渡部和也（福島県立医科大学会津医療センター 臨床検査部）

18. 放射線照射と白血球除去が全血製剤の microparticle 形成に与える影響(第2報)

福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部¹⁾, 放射線医学県民健康管理センター 国際連携室²⁾, マギル大学 疫学部 生物統計学・労働衛生学³⁾

○斎藤俊一¹⁾, Kenneth E. NOLLET^{1,2)}, 小野貴子¹⁾, Alain M. NGOMA³⁾, 大戸 斉¹⁾

19. 抗Dブレンド試薬を用いた Del 型吸着解離試験の検討

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○高橋美都保, 伊藤正一, 荻山佳子, 浅野朋美, 鈴木 光, 峯岸正好, 清水 博

20. 同種及び自己抗体保有者における血液型遺伝子タイピングの有用性

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○荻山佳子, 伊藤正一, 高橋美都保, 入野美千代, 鈴木 光, 峯岸正好, 清水 博

21. Bm 型個体から採取した唾液及び爪試料の ABO 型の検討

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○伊藤正一, 荻山佳子, 高橋美都保, 菱沼智子, 鈴木 光, 峯岸正好, 清水 博

14:45~15:15 〈血液事業 中会議室B〉

座長：安田広康（福島県立総合衛生学院 教務部 臨床検査学科）

22. ABO 血液型同型 PC-HLA 製剤供給への取り組み

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○岩淵佳那恵, 岸 友子, 伊藤正一, 横山裕志, 浦野慎一, 鈴木 光, 大地山正明, 峯岸正好, 清水 博

23. 東北ブロック内医療機関への PC-HLA 製剤供給の現状と課題

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○岸 友子, 阿部和真, 岩淵佳那恵, 及川一美, 伊藤正一, 鈴木 光, 峯岸正好, 清水 博

24. 東北地方における血小板製剤の適正供給への取り組み

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○小砂子 智, 田村智子, 鶴間和幸, 横山裕志, 浦野慎一, 大地山正明, 峯岸正好, 清水 博

15:20~15:30 休憩

15:30~16:30 〈特別講演 コンベンションホールB〉 座長：今野金裕（福島県赤十字血液センター）

「安全な輸血医療をめざして」

松崎浩史（東京都赤十字血液センター）

【一般演題：発表形式】

- 発表スライド：Microsoft PowerPoint 2013(※PowerPoint による PC プレゼンテーションのみといたします)
- 口演時間：10分（発表7分、質疑応答3分）
- 発表当日、発表スライドの入った USB メモリーを持参し、12時00分までに必ず受付を済ませ、発表スライドの内容確認をお願いいたします。発表時は、発表者ご自身でパソコン操作をお願いいたします。